

# Wood Panel Guide

内装用天然突板貼り合板/不燃化粧パネル

## ウッドパネルガイド

本ガイドを施工前に必ずご一読お願い申し上げます。

1P ウッドパネルについて

2P 施工ガイド

## About wood panel / ウッドパネルについて

### 製品について

- 本製品は木の素材感を活かす為、節・割れ・目とび・白太辺材・スライサー痕・ピンホール・色の濃淡等を取り入れております。
- 本製品は天然素材を使用している為、紫外線による日焼け、経年による変色が生じます。
- 追加のご注文時は天然素材の為、ロット差による色違いが生じる場合がありますので予めご了承下さい。
- オプションで面取り加工を承っておりますが、基材が露出しますのでご了承下さい。（色の濃い樹種・濃い着色時は目立つ事があります）
- 基材の特性上、カットサイズに多少の誤差がありますので、割付の際にはサイズロスや枚数ロスをみて頂けますようお願い致します。
- 原盤尺サイズで製作する大盤パネルは正寸サイズではありませんので、現場でのカットをお願い致します。
- 不燃仕様の基材（ダイライト）は材質上、破損し易い為、小口の破損や傷を付けないよう取り扱いには十分にご注意下さい。

### 清掃方法

- 日常の清掃はハタキ、ハンディモップ、乾いた布で乾拭きして下さい。
- 付着した汚れの場合は、必ず固く絞った濡れ布などで軽く拭き取るようにして下さい。  
※水分には強くないので水滴が付くような拭き方はしないで下さい。  
※塗装や加工によっては強く拭き取ると塗装や突き板が剥げてしまう恐れがありますので御注意下さい。

### 保証について

- 製品の到着後、数量・仕様・破損を必ず御確認下さい。商品・塗装・サイズの間違い、商品の欠損がある場合には直ぐに御連絡下さい。
- ご連絡の際は必ず画像を撮って送って下さい。
- 施工後の保証は一切致しかねますので必ず施工前にご確認下さい。
- 保証対象の製品に関しましては返金・再製作のいずれかの対応をさせて頂きます。
- 保証対象は損傷又は不備のあった製品のみとなります。天然木の素材に由来する色・柄違いは対応しかねますので御了承下さい。
- 天変地異・システムトラブル・製作状況・その他予期せぬ都合により納期が変動する事がございます。  
またそれに起因する損害が発生したとしても当社では一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

以下の場合には保証致しかねますので御了承下さい。

- ◆施工後に生じた不具合。
- ◆納品後の移動・輸送・不適切な取り扱いや不注意により生じた破損・損傷。
- ◆天変地異（地震・火災・水害等）や特殊環境などによる変形・損傷。
- ◆規格外の仕様・サイズで製作された製品。
- ◆天然素材に起因する色違い・色むら・木目柄の差。
- ◆天然木材の特性による伸縮、若干の反り・ねじれ、ヒビ割れ。

本ガイドを施工前に必ずお読みください

## 施工上の注意

- 本製品は内装用となりますので屋外での使用は止めて下さい。また屋内でも湿度の高い場所・雨風が入り込む場所でも使用しないで下さい。
- 下地材の選定と構造が、建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合したものであるか確認して下さい。
- 取付面は不陸のないようにして下さい。
- モルタル面等の湿気を帯びた下地への直貼りは避け、平坦な合板（含水率20%以下）・石膏ボード等の十分乾燥した面に施工して下さい。

## 施工ガイド

### ① 仮並べ

- ：はじめに仮並べをして、色・柄のバランスを確認して下さい。
- ◆仮並べの長時間の放置は避けて下さい。反り・捻れの原因となります。
- ◆製品に不備・欠陥があった場合は、直ちにご連絡下さい。貼り込み後の保証は対応しかねます。
- ◆施工時にパネルの突き付け部分が下地の継ぎ目に重ならないようにして下さい。

### ② 下地調整

- ：取付下地は不陸が無いようにして下さい。

### ③ 貼り付け準備

- ：施工場所を考慮して留め付け方法を選択して下さい。
- コニシ（株）の【ボンドTM工法】を推奨しています。事前に【ボンドTM工法】の説明書をご参照下さい。

施工場所	天井	壁	推奨接着剤 (変性シリコン樹脂系接着剤)	コニシ（株）/MPX-1 アイカ工業（株）/GS-330
留め付け方法	両面テープ + 接着剤	ピンネイル + 接着剤	推奨両面テープ	コニシ（株）/TMテープW1 アイカ工業（株）/ZA-38
		又は 両面テープ + 接着剤		

- ◆大盤パネルの施工で両面テープを併用される場合は、両面テープのピッチは450mm、天井は300mm以内とし両面テープ以外の上下左右中央の空き部分にムラなく接着剤を塗布して下さい。

#### 両面テープ貼付け時の注意点

- ◆両面テープは両端に端から端まで貼り、しっかりとパネル裏面に圧着して下さい。
- ◆一度剥がれた両面テープは再使用しないで下さい。

#### 接着剤塗布時の注意点

- ◆パネル裏面に弾性接着剤を端から端まで塗布して下さい。
- ◆接着剤は高さ4mm程度で塗布して下さい。塗布量が少ないと剥がれの原因となります。
- ◆接着剤塗布後10分以内に壁に貼り付け圧着して下さい。
- ◆気温が5℃以下の場合は施工しないで下さい。

### ④ 貼り付け・圧着

- ：パネルを取付面に貼り付けて圧着して下さい。
- ◆パネルを貼り付ける際に、中央部に浮きが出ないようにして下さい。
- ◆両面テープは一度接着すると調整が出来なくなります。（両面テープ使用の場合）
- ◆両面テープの部分をしっかりと押さえて圧着して下さい。（両面テープ使用の場合）
- ◆表面に接着剤が付着した場合は、速やかに拭き取って下さい。表面を強く擦ると傷や剥離の原因となります。
- ◆接着後は接着剤が十分に硬化するまで衝撃や振動を与えないで下さい。
- ◆強引なめ込みなどで角や面を引っ掛けたりすると、表面剥離の原因となりますのでご注意下さい。

### ⑤ ピンネイル+接着剤で留め付ける場合

- ：ピンネイルで仮留めして下さい。
- ◆パネルの端から10mm以上離して留めて下さい。（端に近過ぎるとパネルが破損する場合があります。）

### ⑥ 切断&切欠き切断

- ：電動丸ノコを使用して切断して下さい。
- ◆必ず保護メガネ・防塵マスク・手袋・長袖を着用し集塵装置を使用して下さい。
- ◆丸ノコでの切断時はパネル表面を下にしてカットして下さい。※パネル表面は養生して下さい。

- ◇養生の際、養生テープ・マスキングテープ等の粘着テープを商品表面に貼らないで下さい。塗膜剥離の原因となります。
- ◇出隅の納まりは同材にて木口貼りが可能です。現場で木口テープ貼りをされる場合は接着剤で圧着貼りをお願いします。
- ◇大盤規格パネルを使用した製品は4方もしくは長さ（短手2方）が原盤の状態ですので現場にて正寸カットして下さい。
- ◇濃い色の樹種又は塗装した製品をオプションの面取り加工をした際は、面取りのラインが目立つ事があります。
- ◇追加受注の際はロットによって多少の基材や塗装色違いが出る場合があります。